

# べんちたいむ 第44号

発行日 令和6年6月25日

～ベンチタイムとは おいしいパンを作る為に欠かせない  
パン生地のお休み時間のことです。～

☆☆☆ 1 ☆☆☆

編集元 特定非営利活動法人ゆづるは (旧: パン工房こすも)  
816-0912 大野城市御笠川5丁目3-7-7号室2F  
TEL/092-558-4826 FAX/092-558-4825  
E-Mail: npoyuduruha@lilac.plala.or.jp

編集者 松尾 敦子  
監修 ゆづるは職員一同



災害により、被害を受けられたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。  
新型コロナウイルスの終息、一日も早く安寧の日々が戻りますように心より願います。

## 久遠チョコレート福岡大野城店営業中

久遠チョコレート福岡大野城 **令和6年3月23日**オープンより三ヶ月を過ぎました。

令和6年3月9日のプレオープンより、沢山のお客様にご来店いただき有難うございます。  
グランドオープンでは、寒く雨の降る中にも関わらず変わらぬご支援を頂き感謝の気持ちで一杯の  
記念すべき日となりました。

さて、6月に入りチョコレートショップは、閑散期となりますが『久遠チョコレート』では、  
**アイスメニューやアイスドリンク**もあるため、多くのお客様にご来店いただいております。

また、Instagramで **【chippachapus】** さんというインスタグラマーさんに  
取材をいただきましたところ、来るは来るはのオンパレード。  
**至高のアイス**のご注文だらけ( ^Д^ )

一日に100本越えの日も少なくありません! 100回チョコレートアイスバーの作り方を説明していたら  
お口の周りの筋肉がパキパキになりました ( ^ω^ ) . . .

**【chippachapus】** さんは、**【ARNE】** という福岡のお出かけ情報をインターネットで紹介しているサイトの  
アンバサダーをされており、今回の取材された内容が **【ARNE】** FBS福岡にて見ることができます。  
この記事のお陰で、今までお会いしたことのない韓流タレントのようなキラキラしたお若い方たちも  
こぞってご来店いただきました。

↓ **【chippachapus】** さんのQRコード



↓ **【ARNE】** のQRコード



Instagram始めました! フォローお願いします(^O^)



@QUONCHOCOLATE\_FUKUOKAONJO

**【至高のアイス】**を 是非一度

お召し上がりくださいませ <( \_ \_ )>



マンゴーにミルクチョコ

📌 **QRコードを読み込んでフォローや応援コメントをお願いします。**

## 西日本新聞に3月22日掲載されました＼(＾o＾)／

西日本新聞社より、取材をしていただきました。

どんなことを聞かれるのだろうと緊張いたしましたさすがはプロの方、話術にはまり  
気負うことなく、自分の考えや思いをお伝えすることができました。

### 障害者が楽しく働ける場を 福岡・大野城市のNPOが高級チョコの店オープン

障害者に働く場所を提供する高級チョコレートと焼き菓子の店  
「久遠（くおん）チョコレート&ドゥミセック福岡大野城店」が23日、大野城市御笠川5丁目にオープンする。  
障害のある人々の就労や自立を支援する特定非営利活動法人（NPO法人）「ゆづるは」  
（大野城市、松尾敦（のぶ） 子理事長）が、新規事業として運営する。

ゆづるはは2005年に就労支援を始めた。当初はパンの製造販売などが柱だったが、ダイレクトメールの  
封入や化粧箱組み立てに移行。  
障害や個性に合わせた作業の提供で各自の技能の幅を広げる工夫などを重ねてきたものの、コロナ禍で  
売り上げが激減した。

新規事業を模索する中、障害者の雇用・就労促進を応援するチョコレート店を全国の福祉事業所と  
連携して展開する「久遠（くおん）チョコレート」（本部・愛知県豊橋市）を知った。  
ゆづるはがチョコレートや焼き菓子製造も手がけていたことを追い風に同社とのフランチャイズ（FC）契約に  
こぎ着けた。福岡大野城店は全国で39店舗目、県内では2店舗目となる。



店舗を新築し、スタッフは10人。知的障害者4人が法人職員らと  
働く。チョコレートは主力のテリーヌ（270円～）など約50種類。  
焼き菓子はフィナンシェ（324円～）など。  
焼き菓子も作る店は全国3店舗目で、同店の商品は全国の  
チェーン店でも販売される。

1カ月前からチョコや菓子作りに励む山東麻央さん（30）は  
「こつを覚えるのは難しいが仕事は楽しい」。  
テリーヌの袋詰めなどを担当する中村アリスさん（26）  
は「種類が多いので一つずつ確認しながら進めている」と話す。  
松尾理事長（60）は働きたい障害者の受け入れを増やし  
「みんなの笑みがこぼれる店にしたい」と期待を込める。  
（記者：真弓一夫）

### 地域のフリーペーパーに載せていただきました。



グランザは、西日本シティ銀行  
が発行するフリーペーパーです。

何と！6月号で  
大野東支店よりご紹介いただき  
掲載されました。

そして、表紙は  
「あぶない刑事」の二人が  
60代の私は、懐かしさもあり  
とても嬉しかったです！

並んじやったよ！  
タカとユージと(\*'艸`)

## ふたたび西日本新聞2024/5/31掲載されました&lt;(\_ \_)&gt;

## 障害者の「居場所」ではなく「稼げる場所」へ 福岡・大野城市久遠チョコレートの実践

色とりどりのチョコレートやクッキーが陳列台に並び、ひとつひとつ手作りする様子がガラス越しに見える。福岡県大野城市に今年3月開店した「久遠チョコレート&ドウミセック福岡大野城店」。

障害者を積極的に雇用している「久遠チョコレート」（本店・愛知県豊橋市）のフランチャイズで、世界各地の厳選したカカオで作るピュアチョコレートが人気だ。店長の松尾敦子さん（61）は「開店以来、お客さまが絶えません」と充実した表情を見せる。

チョコレートは約30カ国のカカオを使い分け、日本各地のドライフルーツなどを練り込んで作る。素材の味と香りを生かし、看板商品の「テリーヌ」は抹茶、レモン味など150種以上。目を引くかわいいパッケージは、障害があるスタッフの絵を採用したものだ。

このほか、パティシエ柴田武さん監修のソフトクッキーやチョコレートドリンク、好きなチョコレートをトッピングできるアイスもある。店では障害がある7人が健常者のスタッフとマンツーマンで組んで働いている。自閉症がある山東麻央さん（30）はチョコレートを6グラムの塊にする作業を担当し「きれいに整えるのはやりがいがある」と話す。知的障害がある中村アリスさん（26）はレジ打ちの合間に客に試食をすすめたり、商品を紹介したりする。「接客は緊張するけど毎日が楽しい」と目を輝かせた。

大野城店を運営するのは特定非営利活動法人（NPO法人）「ゆづるは」。

店長の松尾さんは同法人の理事長も務める。松尾さんには重度知的障害がある長男（31）がいる。19年前、長男が通っていた知的障害者通所施設の閉園を機に、重度障害者の母親7人で作業所「パン工房こすも」を開設。各機関に支援を求めたが何度も拒絶されたことがバネになった。「障害がある人が教育と経験を積む場があれば力を発揮できると実証したい。その思いが今につながっています」



店内の様子

2006年にNPO法人格を取得し、訪問販売向けのパンや菓子作り、箱の組み立てなど軽作業を受注したが、コロナ禍で仕事が激減。松尾さんは悩みを深める中で気づいた。「私たちは地域で孤立していた。地域の人には何の施設か分からず、障害者が外部と接する機会がない仕事は良い状況ではなかったんです」そんな時、テレビ番組で久遠チョコレートを知り、フランチャイズ契約に手を上げた。



試食の説明をする中村さん

「久遠チョコレート」は14年に愛知県豊橋市で創業し全国に店舗や加工施設など全60拠点（九州は8拠点）がある。運営母体「ラ・バルカ」（夏目浩次代表）は03年、同市で障害者雇用促進のためのパン工房として発足。雇用拡大を目指し、ショコラティエの野口和男さんの監修を受けチョコレートの製造を始めた。野口さんのレシピを全店で共有し、重度障害がある人は抹茶をひく作業をするなど、障害に合わせて担当を配置。忍耐力や集中力などの特性を「戦力」として生かしている。障害者の低賃金問題を解消するため、久遠チョコレート本店では最高で月16万～17万円を支払う。

全国の作業所（就労継続支援B型事業所）の平均賃金（22年、厚労省調べ）は約1万7千円で、10倍を超える待遇だ。持続可能なビジネスモデルを追求する取り組みは来年度の中学社会公民の教科書（教育出版）で「心のバリアフリー」の実践例として紹介されるという。

久遠チョコレートが目指すのは、障害者の「居場所」ではなく「稼げる場所」。

そして就労支援施設や社会貢献企業にとどまらない、一流の菓子店だ。

（文・平原奈央子、写真・三笠真理子）



看板娘と看板息子

## 会員・賛助会員及び、応援してくださった方々

R5.12.1 ～ R6.5.31 (以下順不同・敬称略)

- |        |                |                    |           |
|--------|----------------|--------------------|-----------|
| ・安部一枝  | ・藤永憲一          | ・松山辰美              | ・鈴木妙子・裕美子 |
| ・大久保光教 | ・見城眞由美         | ・合原隆彦              | ・武末律子     |
| ・陶山和代  | ・佐藤しおり         | ・川口正幸              | ・伊藤久美子    |
| ・重野和代  | ・二ノ宮直子、啓       | ・今村春彦              | ・阿部哲宏     |
| ・喜多村淑  | ・東野直子          | ・永田恵               | ・的野安子     |
| ・中尾正實  | ・塚本寿子          | ・志岐玲子              | ・松尾佐和子    |
| ・原田知史  | ・秋元とし子         | ・大野城ドライアイス         | ・永利光弥     |
| ・吉田道子  | ・(株)三友アンブレラ    | ・(株)明日家ホーム         | ・山東ひとみ    |
| ・下村靖子  | ・(有)イーデザインショップ | ・福本奈穂              | ・M&M      |
| ・阿部初代  | ・(株)アルカン       | ・NPO法人障がい者の自立を考える会 | ほし        |
| ・財前順子  | ・松藤由美          |                    |           |
| ・鹿毛陽子  | ・梶川菜美子         |                    |           |

## 久遠チョコレートへのお祝いやご協力を頂いた方々

プレオープンからグランドオープンにおいて (以下順不同・敬称略)

- |          |        |        |           |
|----------|--------|--------|-----------|
| ・(株)共立   | ・喜多村淑  | ・菅恵美子  | ・鈴木妙子・裕美子 |
| ・M&M     | ・松藤由美  | ・塚本寿子  | ・下村綾子     |
| ・じゃんけんぼん | ・高山松代  | ・井上真紀子 | ・田守奈緒美    |
| ・杉山美晴    | ・福田博子  | ・北原理恵  | ・重野       |
| ・松本里依子   | ・松尾佐和子 |        |           |

## ◇ 会員・賛助会員募集 ◇

♪ 会員になってゆづるはの活動を応援してください ♪

♪ 賛助会員になってゆづるはの活動に協力してください ♪

☆賛助会員 個人様 1口 1,000円 団体(企業)様 1口 3,000円

郵便振替口座 01740-3-61735 加入者名 トクヒ ヌヅルハ

☆ 空 き 缶 を く だ さ い ☆

空き缶(アルミ缶に限る)は訓練生の仕事になります。宜しくお願いします！  
(^O^)/ いつも匿名で空き缶を運んでくださる皆様ありがとうございます <(\_)\_>

### NPO法人ゆづるはのホームページ

ホームページを訪問してください、ゆづるはの活動内容をご覧ください。  
コソコソとバージョンアップ中です。

📖 ホームページアドレス : <https://www.workstyle-cosmo.com>



～・～・～ お知らせ ～・～・～

**7月13日(土) 14時00分**から映画「チョコレートな人々」が福岡市南区のアミカスホールで上映されます。これは福岡市南区役所の人権講座として開催されます。今まで何度か上映されていましたが見逃された方、もう一度見たい方はぜひ見に来て下さい。入場料無料です。  
また会場の入口ホールで久遠チョコレートを販売しますので楽しみにして下さい。お待ちしております。  
※福岡市南区3-3-1 福岡市男女共同参画推進センターアミカスホール 西鉄高宮駅の横です。